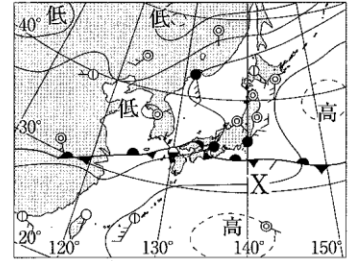


- (1) 春と秋の時期では、低気圧と高気圧が次々に日本列島付近を通り、同じ天気が長く続きません。
春と秋の時期に見られるこのような高気圧を、特に何といいますか。名称を答えなさい。

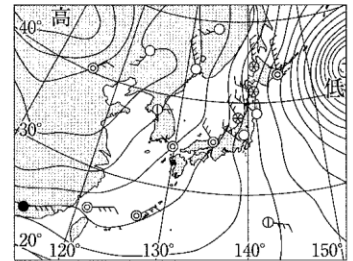
- (2) 図1は、日本の6月ごろに見られる特徴的な天気図です。これについて次の各問いに答えなさい。



- ① 図のXで示した、この時期の停滞前線を特に何といいますか。名称を答えなさい。
- ② 次のうち、図のXの前線のa北側とb南側にある気団の性質として、適当なものはどれですか。それぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ア 暖かく、乾燥している。
イ 暖かく、湿っている。
ウ 冷たく、乾燥している。
エ 冷たく、湿っている。

- (3) 図2は、日本の冬の時期に見られる特徴的な天気図です。これについて次の各問いに答えなさい。



- ① 図のような、冬の時期に特徴的な冬型の気圧配置を何といいますか。名称を答えなさい。
- ② 冬の時期には、大陸から太平洋に向かって北西の季節風がふきます。それはなぜですか。最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 陸上のほうが海上より気温が低くなり、陸上に上昇気流が発生するため。
イ 陸上のほうが海上より気温が低くなり、陸上に下降気流が発生するため。
ウ 陸上のほうが海上より気温が高くなり、陸上に上昇気流が発生するため。
エ 陸上のほうが海上より気温が高くなり、陸上に下降気流が発生するため。

- (2) つゆの時期には、北側のオホーツク海気団と南側の小笠原気団がほぼ同じ勢力でぶつかり合い、停滞前線ができます。この時期の停滞前線は特に梅雨前線とよばれます。

- (3)① 冬の時期はシベリア気団が発達し、図2のように、西に高気圧が位置し東に低気圧が位置する、西高東低の気圧配置になります。このとき、等圧線が南北に密に走ります。

- ② 大陸は海よりも暖まりやすく冷えやすい性質があるため、冬の時期には、大陸が冷え、太平洋の方が暖かくなります。

(1)	い どうせいこう き あつ 移動性高気圧	
①	ばい う ぜんせん 梅雨前線	
(2)	a	b
②	エ	イ
	38	
(3)	せいこうとうてい 西高東低	
①		
②	イ	
	40	